



平成29年5月2日  
京都市文化市民局  
〔担当：市民スポーツ振興室スポーツ企画担当〕  
〔電話：366-0168〕

## ラグビーワールドカップ2019™日本大会プール組分け抽選会京都開催記念

### 「レジェンドたちによる対談」～「京都スポーツの殿堂」伝道事業～

この度、ラグビーワールドカップ2019™日本大会プール組分け抽選会の京都開催を記念して、ラグビーレジェンドの坂田好弘氏、大畑大介氏、大西将太郎氏、ラグビージャーナリストの村上晃一氏による対談等を開催します。

また、本日から、プール組み分け抽選会のレセプション会場である元離宮二条城等に、大型ボールモニュメントを設置しますので、併せてお知らせします。

#### 1 開催日時

平成29年5月6日（土）13：00～

#### 2 場 所

同志社大学室町キャンパス

寒梅館 ハーディホール（最大850人収容）

〔京都市上京区上立売通烏丸西入〕  
〔地下鉄烏丸線今出川駅徒歩2分〕



#### 3 スケジュール

12：00～

受付開始（入場無料・先着順）

13：00～13：55

出演者による対談（※ 出演者プロフィールは裏面）  
「プール組分け抽選会」の見どころ など

14：05～15：45

パブリックビューイング～出演者によるライブ解説～  
アジアラグビーチャンピオンシップ2017  
「日本代表対香港代表」戦

※上記1～3の内容については、京都市が4月20日付で発表しています。

#### 4 ボールモニュメントの設置について

高さ2.3メートルの巨大ラグビーボールモニュメントを設置しました。

(1) 場 所：元離宮二条城東大手門内、梅小路公園内

(2) 期 間：5月2日（火）～5月9日（火）〔元離宮二条城東大手門内〕  
5月2日（火）～5月11日（木）〔梅小路公園内〕

(3) 問合せ先：ラグビーワールドカップ2019組織委員会(03-5771-2019)

## (参考) 出演者プロフィール

### 坂田好弘氏【パネリスト】



同志社大学ラグビー部出身。1968年日本代表としてオールブラックス・ジュニアを相手に4トライを挙げて歴史的勝利に貢献し、「FLYING WING SAKATA」として、世界にその名をとどろかせた。ニュージーランドへ留学中には同国カンタベリー州代表に選出される等国内外で活躍。

1975年に現役引退後、大阪体育大学ラグビー部監督に就任し、以後36年間にわたり指揮を執る。2012年に日本人史上初となる世界の「ラグビー殿堂」入り。2013年には「京都スポーツの殿堂」入り。

現在、日本ラグビーフットボール協会副会長、関西ラグビーフットボール協会会長、大阪体育大学名誉教授等を務める。

### 大畑大介氏【パネリスト】



京都産業大学ラグビー部出身。高校時代には高校日本代表に、大学時代からは日本代表選手に選出された。大学卒業後は神戸製鋼コベルコスティーラーズ、ノーザンサバーブス(豪)やモンフェラン(仏)でプレーし、ラグビーワールドカップにも2度(1999, 2003)の出場を果たす等国内外で活躍。また、テストマッチ(代表戦)通算69トライの世界最多記録を保持。2011年に現役引退。2016年には日本人史上2人目となる世界の「ラグビー殿堂」入り。

現在、追手門学院大学客員教授やラグビーワールドカップ2019アンバサダー等を務める。

### 太西将太郎氏【パネリスト】



同志社大学ラグビー部出身。高校時代には全国大会準優勝を経験し、高校日本代表に選出された。大学時代から日本代表に選出されており、2007年に出場したワールドカップカナダ戦では劇的な同点ゴールを決め、日本のワールドカップ連敗ストップの立役者となった。また、2007-2008シーズン時には、ベスト15、得点王、ベストキッカー賞の三冠受賞。2016年に現役引退。

現在、母校・同志社大学のバックスコーチに就任する一方で、よしもとクリエイティブ・エージェンシーとマネージメント契約を結ぶ等多方面で活躍中。

### 村上晃一氏【コーディネーター】



大阪体育大学ラグビー部出身。1986年度西日本学生代表として東西対抗に出場。1987年ベースボール・マガジン社入社、ラグビーマガジン編集部勤務し、同誌編集長、出版局を経て1998年退社。

現在は、フリーランスの編集者、記者として活動。ラグビーマガジン等にラグビーについて寄稿しており、J SPORTSのラグビー解説も1998年より継続中。また、1999年から2015年の5回のラグビーワールドカップで現地よりコメンテーターを務めた。

著書に「仲間を信じて」(岩波ジュニア新書)、「空飛ぶウイング」(洋泉社)等がある。